



三島町立三島中学校

桐の里だより

令和5年10月号 校長 鶴水 達也

【学校教育目標】

自分の良さを知り
人とのつながりを大切にでき
自己の役割を果たし
計画的に行動できる生徒の育成



「自分の力を信じて、頑張ってください」

10月5日に新人大会を含め今後の大会に向けた壮行会を行いました。卓球部の1・2年生に、全校生で熱いエールをおくりました。なお、**子どもたちが企画・運営をした立派な壮行会**でした。



【応援団からのエール】



【卓球部の選手のみなさん】

「夢があったから頑張れた」「好きなことがあったから頑張れた」

将来につながり、学習意欲が高まるメッセージをいただきました。9月15日に国立天文台上席教授渡部潤一様をお迎えし、「地球は宇宙のどこにあるの？」を演題に、**小・中学校の子どもたちが運営した講演会**を行いました。宇宙について解説をいただくとともに、**少年時代の話は子どもたちを将来につなげる有意義な経験談**でした。また、多くの保護者のみなさまにもご参加いただいたことに感謝申し上げます。

子どもたちから「好きなことや得意なこと、疑問や発見を大切にしたい」「**目標が明確であれば何でも頑張れる**」「**好きな星空とともに生きてきたことがすてきでした**」と、素晴らしい感想がありました。



自分に挑戦・あらたな挑戦、将来につながる学び

9月9日に行われた全会津新人陸上大会に本校から2名参加しました。2年生は800Mと3000Mに出場し、800Mでは自己ベストを10秒以上更新しました。また、鶴ヶ城マラソンに挑戦し、現在もランニングの練習を続けています。さらに、1年生は砲丸投げで大会新記録まで1cmと迫り見事に優勝しました。砲丸投げで県大会出場権を獲得しました。2名とも素晴らしい挑戦でした。

3年生からの1・2年生への「伝統」の贈り物

9月27日の全校集会で、生徒会役員任命を行いました。生徒会は2年生中心の新しい役員となります。その呼名への返事「はい」には熱い決意を感じました。

なお、生徒会立会演説会では、「一人一人の意見が反映され、活気あふれる学校にしたい」「全校生の自己マネジメント力を高められる場を設けたい」「全校生が協力し、積極的に行動できる学校にしたい」と、三島中をよく考えた頼もしい意気込みの発表がありました。



三島町に貢献できる人づくり

9月29日に「三島町に貢献できることはないだろうか」と、子どもたちが考え、地域の清掃活動を行いました。活動を通して、「みんなで町をきれいにすることは大切」「観光客も増えているので、環境を守る取り組みは必要」「いろいろな活動から町の将来を考えたい」と、様々な考えをもったようです。地域での活動を通して、子どもたちは三島町に貢献できる人材に成長しています。



保護者のつながり「小・中合同教育懇談会」

「メディアの時間は子どもが自身で決めることが大切」「お互いに納得できる約束事を決めることが大切」と、小・中学校の保護者の皆さんから意見のまとめがありました。

9月19日に「メディアとのつき合い方」を話題に、三島町小中学校PTA連絡協議会主催の教育懇談会を行いました。小・中学校の保護者がグループとなり、子どもたちのことを考えた有意義な話し合いを行いました。お忙しい中、ありがとうございました。



【校長のひと言】学校ホームページを定期的に更新中です。現在91,500閲覧(令和4年7月号発行時66,000閲覧)、15ヶ月で25,500閲覧でした。1日60閲覧以上と全校生徒の5倍も！